

山口大学地域防災・減災センター

第5回

防災・減災講演会

主催：山口大学地域防災・減災センター

共催：山口大学グローバル環境・防災学研究会

2022年

参加費：無料 定員：500名

3月9日 水 15:00～16:30

Zoomによるオンライン開催（待機可能14:50～）

南海トラフ地震予測に向けた 研究の現状と予測可能性



講師

板場 智史 氏

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

活断層・火山研究部門 地震地下水研究グループ 主任研究員

2000年大阪府立大学総合科学部卒、2005年京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了、理学博士。2005年より産業技術総合研究所。高校2年時に神戸市東灘区内で阪神・淡路大震災を経験。

今後30年以内の発生確率が70～80%とされ、ひとたび発生すると非常に大きな被害が想定されている南海トラフ地震の予測可能性について、同領域で発生するスロー地震や過去の現象の調査などの研究の現状や、国の観測・監視体制などを交えつつ紹介していただきます。

お申し込み方法

本講演会はZoomウェビナーを利用します。山口大学地域防災・減災センターのホームページより**2022年3月7日（月）までに事前申込**をお願いいたします。



土木学会認定CPD 1.5単位

【お問い合わせ・お申込み】

山口大学 地域防災・減災センター

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1

TEL:0836-85-9348

E-mail: cldpm@yamaguchi-u.ac.jp（担当：山本）



山口大学 地域防災・減災センター



<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~cldpm/index.html>